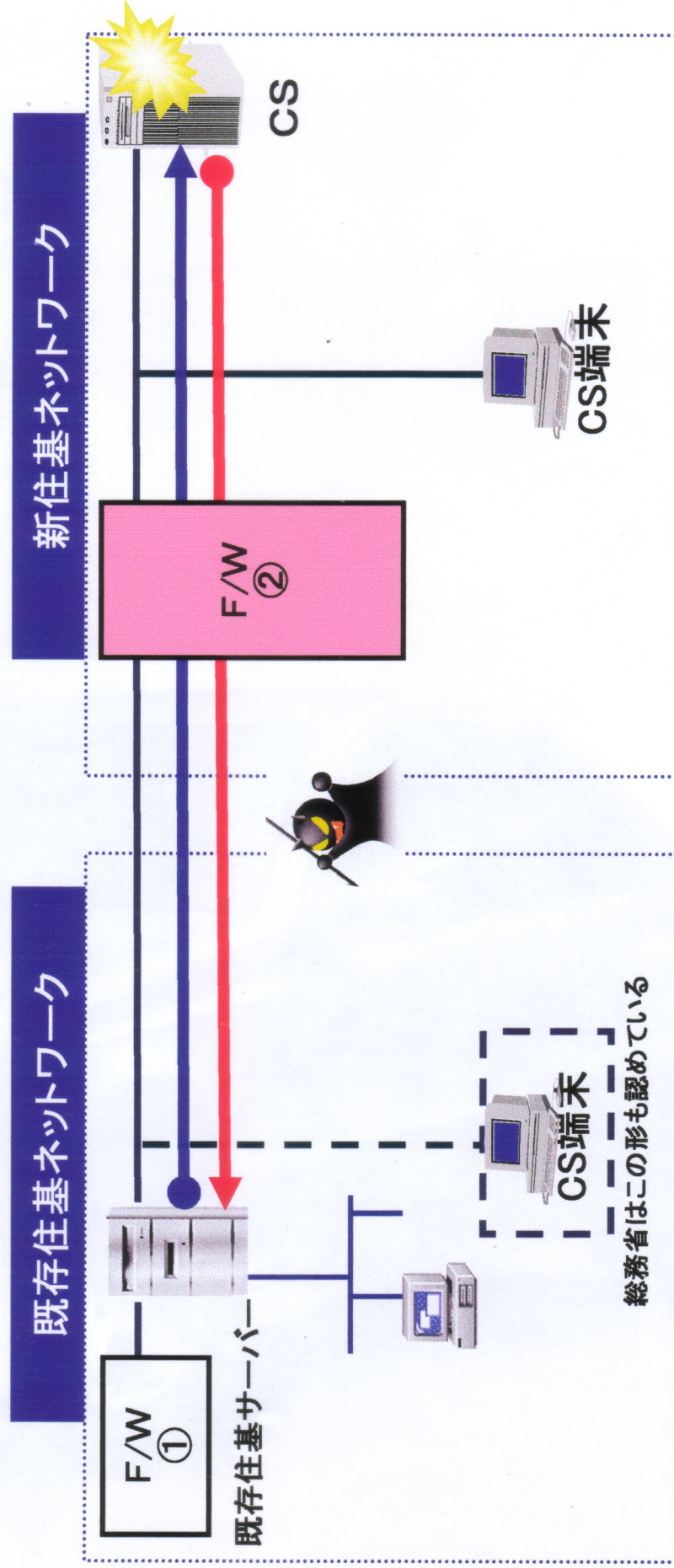


受動態攻撃の可能性について

1. 生年月日の日付は通常2桁の数値情報であるがここに1000桁のような大きな情報を入れると異常な行動を起こす可能性があるCS側のプログラム関数がCSから既存住基システム宛に情報を取得するように動作している。
2. 異常な行動が起これば同時に管理者権限を奪取するためのプログラムを既存住基側に仕掛けてつかませる。
3. F/W②が双方方向の通信を許可しているために既存住基ネットワーク側からCSを自由に遠隔操作可能となる。



既存住基サーバーに脆弱性があればCSの管理者権限がF/W越しに奪取できる

可能性を発見した。